



平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月8日

上場会社名 GMOインターネット株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9449 URL http://www.gmo.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)熊谷 正寿  
 グループ代表  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)安田 昌史 (TEL)03(5456)2555  
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	30,597	6.8	3,796	7.8	3,811	4.1	1,679	△9.1
21年12月期第3四半期	28,656	—	3,521	—	3,662	—	1,846	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	16.79	—
21年12月期第3四半期	18.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第3四半期	44,166	15,288	18.2	80.41
21年12月期	40,922	14,145	17.2	70.47

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 8,041百万円 21年12月期 7,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	2.00	—	4.00	6.00
22年12月期	—	2.00	—	—	—
22年12月期(予想)	—	—	—	4.00	6.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	15.2	5,600	20.5	5,550	15.7	2,200	62.5	22.00

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.8「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 社 ( )、除外 社 ( )

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

22年12月期3Q	100,003,441株	21年12月期	100,003,441株
② 期末自己株式数	1,506株	21年12月期	1,506株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	100,001,935株	21年12月期3Q	100,443,591株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）7ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	6
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	7
2. その他の情報	8
(1) 重要な子会社の異動の概要	8
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	8
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	8
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	8
3. 四半期連結財務諸表	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書	11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(4) 継続企業の前提に関する注記	13
(5) セグメント情報	13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	14

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。  
 ・平成22年11月8日（月）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家向けの皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## ＜事業全般の概況＞

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、海外経済の改善や緊急経済対策の効果により景気は回復しつつあるものの、雇用情勢や所得環境の改善の遅れなどから、引き続き厳しい環境が続き、本格的な景気回復には至りませんでした。

当社グループの属するインターネット市場におきましては、このような経済環境にもかかわらず、特にEC（電子商取引）市場を中心に堅調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは、WEBインフラ・EC事業においては高品質・低価格のサービスを中心に顧客基盤を拡大しております。また、インターネットメディア事業では、JWordやSEOなどのSEMメディアを中心に堅調に推移いたしました。

また、当社グループでは、個人向けサービスを重点成長分野と位置付けており、当第3四半期連結累計期間において3つの取り組みを実施しております。第一に、ソーシャル・アプリ・プロバイダを支援する「アプリやろうぜ! By GMO」プロジェクトの発足であります。本第3四半期決算短信公表日現在、当プロジェクトから18タイトルのアプリが公開されており、徐々に成果が現れつつあります。第二に、スマートフォン向けのアプリマーケット事業の展開を目的として、(株)アクロディアと資本・業務提携に関する契約を締結致しました。当社は、同社が実施した第三者割当増資を引き受けることにより資本参加し、同社を持分法適用関連会社と致しました。第三に、オンライン証券事業を営んでいるクリック証券(株)の株式取得による子会社化の決定であります。同社との共同マーケティングの実施や同社証券サービス利用者に対する「GMOとくとくポイント」の付与などにより、連結子会社化による相乗効果を目的としております。なお、同社株式の取得手続は10月29日に完了しておりますので、第4四半期から当社の連結子会社となります。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高が30,597,991千円（前年同期比6.8%増）、営業利益は3,796,751千円（前年同期比7.8%増）、経常利益は3,811,453千円（前年同期比4.1%増）、四半期純利益は1,679,189千円（前年同期比9.1%減）となりました。

(単位：千円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	増減額	増減率
売上高				
WEBインフラ・EC事業	13,889,458	14,891,236	1,001,777	7.2%
インターネットメディア事業	15,275,243	15,722,688	447,444	2.9%
その他	20,364	443,932	423,567	2079.9%
消去等	△528,793	△459,865	68,927	—
合計	28,656,273	30,597,991	1,941,718	6.8%
営業利益				
WEBインフラ・EC事業	1,974,418	2,177,190	202,772	10.3%
インターネットメディア事業	1,581,848	1,488,099	△93,748	△5.9%
その他	△72,614	90,659	163,273	—
消去等	38,124	40,802	2,677	—
合計	3,521,777	3,796,751	274,974	7.8%
経常利益	3,662,176	3,811,453	149,276	4.1%
四半期純利益	1,846,902	1,679,189	△167,712	△9.1%

<セグメント毎の状況>

各セグメントの事業の内容は、以下のとおりとなっております。

事業区分		主要業務
WEBインフラ・EC事業	ドメイン取得事業	・お名前.com、ムームードメインなどで展開する.com .net .jpなどのドメイン取得事業
	レンタルサーバー事業	・お名前.comレンタルサーバー (SD)、GMOアプリークラウド、iSLE、RapidSite、MightyServer、WEBKEEPERS、まるごとServer、ロリポップ!などで展開する専用サーバー、共用サーバーの提供・運用・管理・保守を行うホスティングサービス
	EC支援・WEB制作事業	・Color me shop! Pro、MakeShopなどネットショップ構築のASPサービス ・カラメルなどショッピングモールの開発、運営 ・まるごとECなどネットショップ構築支援コンサルティングサービス ・おまかせwebなど、Web制作・運営支援サービス・システムコンサルティングサービス ・デジタルコンテンツ王で展開する、音楽、動画などのデジタルコンテンツ販売を支援するASPサービス
	セキュリティ事業	・GlobalSignで展開するクイック認証SSL、企業認証SSLなどのSSLサーバー証明書発行サービス、コードサイン証明書発行サービス、PDF文書署名用証明書発行サービス
	決済事業	・PGマルチペイメントサービスなどの通販・EC事業者向けクレジットカード決済サービス、公金クレジットカード決済サービス、ソーシャルアプリ向け非対面クレジットカード等の決済サービス
	アクセス事業	・GMOとくとくとくBB、interQ MEMBERS、ZERO等のインターネット接続サービス
インターネットメディア事業	インターネットメディア・検索関連事業	・yaplog!、JUGEMで展開するブログサービスやfreemlなどで展開するインターネットコミュニティサービス等のインターネット広告メディアの開発、運営 ・SEMメディア事業 日本語キーワード「JWord」の運営・販売 SEO (検索エンジン最適化) の販売 ・アドネットワーク事業 自社メディアへのコンテンツ連動広告、検索連動型広告の配信
	広告代理事業	・インターネット広告・モバイル広告、検索連動型広告、成果報酬型広告等の販売 ・企画広告制作サービス
	その他	・インターネットリサーチシステムの提供及びリサーチモニターの管理・運営
その他事業	その他	・ベンチャーキャピタル事業

・WEBインフラ・EC事業

ドメイン取得事業では、当第3四半期連結累計期間において、ドメイン登録・更新数が945千件（前年同期比44.9%増）、管理累計ドメイン数が前年同期比で43.0%増加の157万件となり、ドメインの登録・更新のシェア拡大を推進いたしました。一方、低価格戦略によるドメイン登録数拡大のため、売上高は1,679,449千円（前年同期比3.5%減）となっております。

レンタルサーバー事業では、利用ニーズの高度化・多様化に対応するため、専用ホスティングサービス及びマネージドホスティングサービスにおいてディスク容量の増強や既存サービスの機能強化、共用ホスティングサービスにおいて、高品質・低価格のサービスの提供を推進しております。また、ソーシャルアプリ開発者のサーバー調達ニーズに応えるべく「GMOアプリークラウド」サービスの提供を開始いたしました。この結果、契約件数は467千件（前年同期比10.9%増）、売上高は6,859,729千円（前年同期比1.5%増）となっております。

EC支援・WEB制作事業は、ショッピングカート事業につきましてはEC（電子商取引）市場が拡大する中で、独自のドメインのネットショップを開設する事業者が増加しており、成長を持続しております。ネットショップ事業者やネットショップのお客様に便利に利用して頂けるように機能の拡充を図っており、契約件数は46千件となりました。また、これらのネットショップをネットワーク化し、ポイントシステムの導入を図ることによって、EC支援の仕組みの強化を図っております。当四半期において「GMOとくとくポイント」会員が1,000万会員を突破致しました。さらに11月1日よりYahoo!ショッピングとの連携を開始し、さらなるECの流通量増大に寄与してまいります。一方で、WEB制作事業においては販売人員をインターネットメディア事業にシフトし、事業を縮小いたしました。この結果、売上高は1,389,153千円（前年同期比2.4%減）となっております。

セキュリティ事業では、日本、米州、欧州における販売代理店の拡大等により、販売が好調に推移致しました。この結果、売上高は1,167,159千円（前年同期比23.7%増）となっております。

決済事業では、加盟店の増加、継続課金が増加しております。当四半期では、北海道札幌市の上下水道料金等のクレジットカード決済の収納代行処理業務に「公金クレジットカード決済サービス」が採用されるなど、公金分野の業務も拡大しております。この結果、売上高は2,355,125千円（前年同期比24.2%増）となっております。

5大商材の売上高についてはこのような状況となっており、これらを含めたWEBインフラ・EC事業合計では売上高が14,891,236千円（前年同期比7.2%増）、営業利益は2,177,190千円（同10.3%増）となりました。

#### ・インターネットメディア事業

株式会社電通の発表によると、平成21年度の広告費は前年度比11.5%減少と厳しい状況が続いており、インターネット広告費も前年比で1.2%増加の7,069億円と微増に留まっております。一方で、EC（電子商取引）市場の好調を背景にSEMメディアを中心としたサービスは引き続き好調に推移いたしております。

インターネットメディア・検索関連事業のうち、日本語検索サービスのJWord、SEOなどのSEMメディアの販売については、販売人員のシフト等の効果により順調に推移しました。この結果、インターネットメディア・検索関連事業の売上高は8,279,729千円（前年同期比7.6%増）となっております。

広告代理事業では、モバイル広告が好調に推移致しました。また当四半期において、当社の子会社であるGMOアドパートナーズ㈱は、モバイル領域におけるアドネットワーク型広告商品の強化を目的として、携帯サイト向けのアドネットワーク型広告を開発・運営しているサノウ㈱の全株式を取得し、同社の完全子会社と致しました。しかし、近年のクライアントにおける広告予算の縮小などの影響を受けた結果、広告代理事業の売上高は7,089,261千円（前年同期比1.5%減）となっております。

これらを含めたインターネットメディア事業の売上高は15,722,688千円（前年同期比2.9%増）と増益となりましたが、ソーシャル・アプリ支援に関する事業の立ち上げに関する費用の発生等のため、営業利益は1,488,099千円（前年同期比△5.9%増）と減益となりました。

#### ・その他事業

その他事業はベンチャーキャピタル事業のみとなっております。当四半期においては、営業投資有価証券の一部が売却できたため、売上高は443,932千円（前年同期比2,079.9%増）、営業利益は90,659千円（前年同期は72,614千円の営業損失）となりました。

(参考1)

## 四半期ごとの経営成績および財政状態の推移(連結ベース)

(単位:百万円)

	2009 3Q	2009 4Q	2010 1Q	2010 2Q	2010 3Q
売上高	9,679	9,538	9,969	10,490	10,138
営業利益	1,312	1,127	1,281	1,282	1,232
経常利益	1,345	1,135	1,310	1,269	1,231
当期純利益	621	-492	577	541	560
総資産	40,469	40,922	40,898	42,729	44,166
自己資本	7,505	7,047	7,199	7,686	8,041

(参考2)

## セグメント・事業別四半期推移表

## I セグメント別売上

(単位:百万円)

		2009 3Q	2009 4Q	2010 1Q	2010 2Q	2010 3Q
WEBインフラ・EC事業						
	アクセス事業	295	285	280	274	272
	ドメイン取得事業	520	502	571	567	541
	レンタルサーバー事業	2,256	2,251	2,278	2,295	2,286
	EC支援・WEB制作事業	418	420	468	443	477
	セキュリティ事業	304	349	367	410	389
	決済事業	662	710	753	777	824
	その他	84	104	185	197	230
	セグメント売上合計	4,541	4,624	4,905	4,965	5,020
インターネットメディア事業						
	インターネットメディア・検索関連事業	2,988	2,779	2,722	2,788	2,769
	広告代理事業	2,217	2,166	2,328	2,374	2,385
	その他	274	269	314	287	299
	合計	5,480	5,215	5,364	5,450	5,454
	セグメント内取引消去	(194)	(175)	(147)	(186)	(213)
	セグメント売上合計	5,286	5,039	5,217	5,264	5,241
その他事業						
	その他	1	1	1	406	35
	セグメント売上合計	1	1	1	406	35
	セグメント間取引消去	(150)	(126)	(154)	(146)	(158)
	連結売上高	9,679	9,538	9,969	10,490	10,138

## II セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	2009 3Q	2009 4Q	2010 1Q	2010 2Q	2010 3Q
WEBインフラ・EC事業	634	674	743	716	717
インターネットメディア事業	681	485	541	455	491
その他事業	△15	△43	△14	94	10
小計	1,300	1,116	1,270	1,266	1,219
セグメント間取引消去	12	11	11	16	12
連結営業利益	1,312	1,127	1,281	1,282	1,232

**(2) 連結財政状態に関する定性的情報****<資産、負債及び純資産の状況>**

平成22年9月30日現在における資産、負債及び純資産の状況のうち平成21年12月31日現在と比較し、変動がある項目は主に以下のとおりであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,789,114千円増加(6.2%増)し、30,528,326千円となっております。現金及び預金が2,248,685千円増加、有価証券が満期となり償還されたことにより699,750千円減少、営業投資有価証券が売却等により56,999千円減少したことが主要因であります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ1,454,399千円増加(11.9%増)し、13,637,924千円となっております。主に、破産更生債権等の売却等により破産更生債権等が5,391,044千円減少、貸倒引当金が4,859,523千円減少したことが要因であります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末と比べ3,243,513千円増加(7.9%増)し、44,166,250千円となっております。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5,262,641千円増加(32.2%増)し、21,584,487千円となっております。レンタルサーバーサービス等に関する前受金が525,993千円増加、短期借入金が2,868,224千円増加、決済事業において代表加盟サービスの取扱額が増加したこと等により預り金が1,689,662千円増加したこと等が主要因であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3,162,726千円減少(30.2%減)し、7,292,885千円となっております。約定返済及び短期借入金への振り替えにより長期借入金が3,544,036千円減少したことが主要因であります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べ2,099,915千円増加(7.8%増)し、28,877,373千円となっております。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,143,598千円増加(8.1%増)し、15,288,877千円となっております。増加要因は、利益剰余金が四半期純利益の計上(1,679,189千円増加)、配当金の支払い(600,011千円減少)等により990,543千円増加したこと、その他有価証券評価差額金の増加により評価・換算差額等が3,756千円増加したこと等であります。

**<キャッシュ・フローの状況>**

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは、営業活動により5,982,893千円増加、投資活動により2,097,516千円減少、財務活動により1,707,393千円減少となりました。以上の結果として現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は22,879,272千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益を3,585,294千円計上し、減価償却費811,153千円、のれんの償却346,186千円など非資金費用の計上があったこと、法人税等の支払額1,383,245千円、破産更生債権等の売却等による収入560,000千円、決済事業において代表加盟サービスの取扱額が増加したこと等による預り金の増加1,688,943千円などがあり、結果として5,982,893千円の増加(前年同期は4,723,818千円の増加)となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、定期預金への預入による支出が500,986千円、有形固定資産取得による支出が450,197千円、有価証券の償還による収入が700,000千円、株式会社アクロディアの第三者割当増資の引受け等に伴う投資有価証券の取得による支出が733,243千円、子会社株式取得に



よる支出（連結の範囲の変更を伴うものも含む。）が1,265,665千円あったこと等により、結果として2,097,516千円の減少（前年同期は611,054千円の減少）となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、短期借入による収入が300,000千円（純額）、長期借入金の返済が1,059,130千円、配当金の支払による支出が570,224千円、少数株主への配当金の支払支出が265,461千円あったこと等により、結果として1,707,393千円の減少（前年同期は2,747,858千円の減少）となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前回予想（平成22年2月10日発表）の見直しを行っております。詳細につきましては、本日公表の「平成22年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はございません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はございません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はございません。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はございません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,140,258	20,891,573
受取手形及び売掛金	4,651,157	4,682,825
有価証券	—	699,750
営業投資有価証券	859,151	916,151
繰延税金資産	817,165	786,942
その他	1,379,879	1,113,063
貸倒引当金	△319,287	△342,057
投資損失引当金	—	△9,038
流動資産合計	30,528,326	28,739,211
固定資産		
有形固定資産	1,528,558	687,047
無形固定資産		
のれん	2,203,645	1,188,169
ソフトウェア	1,646,675	1,884,882
その他	186,497	247,393
無形固定資産合計	4,036,819	3,320,446
投資その他の資産		
投資有価証券	1,274,857	683,040
投資不動産	2,963,248	2,964,199
破産更生債権等	42,180	5,433,224
繰延税金資産	2,176,098	2,170,667
その他	1,695,487	1,863,748
貸倒引当金	△79,325	△4,938,848
投資その他の資産合計	8,072,547	8,176,032
固定資産合計	13,637,924	12,183,525
資産合計	44,166,250	40,922,737
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,480,830	1,366,771
短期借入金	5,372,104	2,503,880
未払金	2,169,968	2,153,114
未払法人税等	639,197	806,089
賞与引当金	214,007	123,439
役員賞与引当金	150,552	104,937
前受金	2,970,371	2,444,377
預り金	7,421,584	5,731,921
その他	1,165,872	1,087,313
流動負債合計	21,584,487	16,321,845

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	6,059,214	9,603,250
長期未払金	388,309	427,553
繰延税金負債	15,816	4,720
退職給付引当金	—	1,402
その他	829,545	418,685
<b>固定負債合計</b>	<b>7,292,885</b>	<b>10,455,612</b>
負債合計	28,877,373	26,777,457
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,276,834	1,276,834
利益剰余金	6,882,161	5,891,618
自己株式	△625	△625
<b>株主資本合計</b>	<b>8,158,371</b>	<b>7,167,827</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	△3,166	△15,632
繰延ヘッジ損益	△27,842	4,830
為替換算調整勘定	△85,549	△109,512
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>△116,558</b>	<b>△120,315</b>
新株予約権	11,027	4,728
少数株主持分	7,236,037	7,093,038
<b>純資産合計</b>	<b>15,288,877</b>	<b>14,145,279</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>44,166,250</b>	<b>40,922,737</b>

## (2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	28,656,273	30,597,991
売上原価	12,959,697	14,264,667
売上総利益	15,696,576	16,333,324
販売費及び一般管理費	12,174,798	12,536,572
営業利益	3,521,777	3,796,751
営業外収益		
受取利息	219,858	26,946
受取配当金	1,327	69,369
受取家賃	—	52,423
その他	206,112	82,740
営業外収益合計	427,298	231,480
営業外費用		
支払利息	199,455	149,218
その他	87,443	67,560
営業外費用合計	286,899	216,778
経常利益	3,662,176	3,811,453
特別利益		
固定資産売却益	3,013	—
投資有価証券売却益	8,943	41,004
関係会社株式売却益	19,164	463
持分変動利益	10,632	788
その他	14,079	5,162
特別利益合計	55,833	47,418
特別損失		
固定資産除却損	14,680	43,424
減損損失	52,908	70,107
事業撤退損	13,153	—
事務所移転費用	29,470	15,187
投資有価証券評価損	—	49,165
関係会社株式売却損	—	61,160
その他	6,642	37,731
特別損失合計	116,856	276,776
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	3,601,153	3,582,096
匿名組合損益分配額	—	△3,198
税金等調整前四半期純利益	3,601,153	3,585,294
法人税、住民税及び事業税	1,138,831	1,258,424
法人税等調整額	△33,306	△16,263
法人税等合計	1,105,525	1,242,160
少数株主利益	648,726	663,944
四半期純利益	1,846,902	1,679,189

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,601,153	3,585,294
減価償却費	670,223	811,153
のれん償却額	656,210	346,186
投資有価証券売却損益(△は益)	△8,943	△41,004
関係会社株式売却損益(△は益)	△19,164	60,697
受取利息及び受取配当金	△221,186	△96,316
支払利息	199,455	149,218
売上債権の増減額(△は増加)	163,734	200,148
仕入債務の増減額(△は減少)	△332,572	66,247
預り金の増減額(△は減少)	—	1,688,943
その他	1,091,817	89,896
小計	5,800,729	6,860,466
利息及び配当金の受取額	226,810	95,828
利息の支払額	△201,271	△150,156
法人税等の支払額	△1,102,450	△1,383,245
破産更生債権等の売却等による収入	—	560,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,723,818	5,982,893
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△500,986
定期預金の払戻による収入	—	400,000
有形固定資産の取得による支出	△174,029	△450,197
有形固定資産の売却による収入	3,037	—
無形固定資産の取得による支出	△478,868	△197,395
無形固定資産の売却による収入	2,105	—
有価証券の償還による収入	—	700,000
投資有価証券の取得による支出	△14,850	△733,243
投資有価証券の売却による収入	171,148	45,596
子会社株式の取得による支出	△134,953	△528,550
子会社株式の売却による収入	22,050	463
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△737,114
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	3,184
その他	△6,695	△99,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△611,054	△2,097,516
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	3,700,000	4,700,000
短期借入金の返済による支出	△3,111,648	△4,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,042,371	△1,059,130
社債の償還による支出	△1,000,000	—
自己株式の取得による支出	△199,843	—
配当金の支払額	△868,463	△570,224
少数株主への配当金の支払額	△234,922	△265,461
その他	9,389	△112,577
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,747,858	△1,707,393
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,973	△71,951
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,361,930	2,106,032
現金及び現金同等物の期首残高	18,456,132	20,723,683
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	26,639	49,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,844,702	22,879,272

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はございません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

	WEBインフラ・EC事業 (千円)	インターネットメディア事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	13,708,600	14,927,308	20,364	28,656,273	—	28,656,273
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	180,857	347,935	—	528,793	(528,793)	—
計	13,889,458	15,275,243	20,364	29,185,066	(528,793)	28,656,273
営業利益又は営業損失(△)	1,974,418	1,581,848	△72,614	3,483,652	38,124	3,521,777

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。なお、従来の「インターネット活用支援事業(ネットインフラ事業)」を「WEBインフラ・EC事業」に、従来の「インターネット集客支援事業(ネットメディア事業)」を「インターネットメディア事業」に事業の種類別セグメントの名称を変更しております。

## 2 各区分の主なサービス

## (1) WEBインフラ・EC事業

・・・アクセス事業、ドメイン取得事業、レンタルサーバー事業、EC支援・WEB制作事業、セキュリティ事業、決済事業、その他

## (2) インターネットメディア事業

・・・インターネットメディア・検索関連事業、広告代理事業、その他

## (3) その他事業

・・・ベンチャーキャピタル事業

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

	WEBインフラ・EC事業 (千円)	インターネットメディア事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	14,748,411	15,408,509	441,070	30,597,991	—	30,597,991
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	142,824	314,178	2,862	459,865	(459,865)	—
計	14,891,236	15,722,688	443,932	31,057,857	(459,865)	30,597,991
営業利益	2,177,190	1,488,099	90,659	3,755,949	40,802	3,796,751

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 2 各区分の主なサービス

## (1) WEBインフラ・EC事業

・・・アクセス事業、ドメイン取得事業、レンタルサーバー事業、EC支援・WEB制作事業、セキュリティ事業、決済事業、その他

## (2) インターネットメディア事業

・・・インターネットメディア・検索関連事業、広告代理事業、その他

## (3) その他事業

・・・ベンチャーキャピタル事業

**【所在地別セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

**【海外売上高】**

前第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年9月30日)

海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

**(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記**

該当事項はございません。